



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

あき ゆうひ ひ こ あざ ま 秋の夕日に・・・冷え込むほどに鮮やかさを増した「イロハモミジ」

ことし やまぐちはくぶつかんうらにわ いけ しゅうへん は
今年も、山口博物館裏庭の池の周辺に生えているイロハモミジ
(カエデ科：イロハカエデとも呼ばれる) が、あざ いろ
した。いろ りゆう きそくせい しら
色づく理由や規則性を調べてみましょう。



モミジは、日光がよく当たるところから黄色になり、やがて赤く色づいていきます。よく見ると、1枚の葉でも上の葉の影になって日光が当たりにくい部分は黄色っぽいですね。気づいていましたか？



上の方から紅葉していきます。11/7



上は11/23。下は11/26。地面を見ると違いがはっきりします。



池に紅葉が落ちて浮かび、一層鮮やかで、まさに自然の芸術！ 11/26



博物館入り口のドウダンツツジ。こちらもモミジに負けない鮮やかさでした。11/23。



イチョウ（銀杏）の葉では、秋になると緑色の色素が減って、もともとあった黄色の色素が目立つようになります。

